

くずは

2018. 1. 10
発行 くずはの家
〒257-0031 秦野市曾屋 1137
TEL&FAX 0463(84)7874

これからのくずはの家の行事

昼の行事：小学2年生以下は保護者同伴

行先：阿木二郎氏



日時	テーマ	講師・指導	定員・費用	受付開始
平成30年 1月14日(日) 9:00~12:00	水辺の野鳥観察 (小田原漁港周辺)	くずはの広場指導員	小学生以上 20人	12月14日
1月27日(土) 9:30~11:30	くずはの冬の野鳥観察	えのきの会野鳥分科会 くずはの広場指導員	小学生以上 30人	12月27日
2月16日(金) 9:30~11:30	小さな季節の飾り ~おひなさま	ボランティアの会 くずはの広場指導員	一般20人	1月16日
2月23日(金) 10:00~11:30	ちびっこあつまれ 冬のしぜん	くずはの広場指導員	3~6歳の 幼児と保護 者10組	1月23日
2月24日(土) 9:30~11:30	くずは峡谷石散歩 ~秦野のジオサイト探訪	えのきの会岩石分科会 くずはの広場指導員	小学生以上 30人	1月24日

今月のみどころ!!

【いるかないか、いないかイヌ科】

イヌは分類上、食肉目(ネコ目)イヌ亜目イヌ科に属しています。現在、日本に生息するイヌ科の動物は、キタキツネ、ホンダキツネ、エゾタヌキ、ホンダタヌキの4種類です。かつては、エゾオオカミやニホンオオカミも生息していましたが、両種とも明治時代に絶滅してしまいました。

このうち秦野では、ホンダキツネ(以下キツネ)とホンダタヌキ(以下タヌキ)の2種類の生息が確認されていますが、葛葉緑地にはキツネは見られず、タヌキだけが棲んでいます。

皆さんはもちろんタヌキという動物をご存じだと思いますが、実物をご覧になった方はどれほどいらっしゃるでしょうか？タヌキは夜行性の動物なので、日中姿を見せることはまずありません。また、タヌキの大きさは意外に小さく、体長(鼻の先から尾の付け根まで)が40~50cm、体重が3~5kg、尾の長さは15cmくらいで、一般に小型犬として扱われている柴犬よりさらに小さく、豆柴くらいの大きさです。私はくずはの家に勤めて12年になりますが、その間に肉眼でタヌキを見たのは、車で帰宅する際にヘッドライトの光の中を横切る姿を見た

ときと、疥癬という皮膚病にかかったタヌキがくずはの家の床下に入り込んだときの2回です。

大変臆病なタヌキは、びっくりすると倒れたまま体を動かさなくなり死んだふりをします。これは“擬死”という行動で、人はこれを見て「タヌキ寝入り」とよびました。しかし、臆病なタヌキでも、人の気配がなければ好奇心は強いようで、以前ストロボが発光するセンサーカメラを葛葉川沿いに仕掛けておいた際には、わざわざ光源に向かって近づいてきてカメラをのぞき込むような様子で写っていました。

ある区域に棲むタヌキは決まった場所で糞をするので、そこに糞の塚ができます。これを“溜糞(ためふん)”といい、ここに集まってお互いの糞を見ることで「あいつはいいもの食っているなあ、どこで食っているんだろう」というような、地域集団のコミュニケーションがなされているということです。また、こういう所では、ヒゼン



ホンダタヌキ(葛葉峡谷センサーカメラ)

ダニという疥癬を起こすダニが集団に蔓延することもあります。

人里の直ぐ近くに暮らしているタヌキは、人との関わり合いが深く、交通事故に遭ったり、畑を荒らして駆除されたりしています。

くずはの家にはこうして駆除された本物のタヌキを、指導員が剥製にして皆さんが触れるようにした“ぬいぐるみ”があります。タヌキのことが知りたい人は、是非くずはの家に見に来てください。



リアルぬいぐるみ

文：くずはの広場所長 高橋孝洋
写真・ぬいぐるみ製作：味埜真理

くずはの家のボランティア活動

★12月の活動

定例 12/3(日) 落ち葉掃きと、くずはの家の塗装作業に入るためにテラス下の片付けを行いました。また、来年のリース作り用の土台作りをサツマイモのつるで行いました。
12/21(木) どんぐり山斜路、駐車場、くずのき広場の落ち葉掃きを行いました。

花壇の会 12/7(木) でんじそう池の周り、駐車場の落ち葉掃きを行いました。

とんぼのせせらぎ 12月は活動無しです。

これからの活動

定例：1/18(木)、2/4(日)、2/15(木)
花壇の会：1月休み、2/1(木)
とんぼのせせらぎ：1/25(木)、2/22(木)

*ヤマビル対策の一環としてえのきの会の皆さんの協力もいただき、集中して落ち葉掃きを行う予定です。



12月はボランティアの会の皆さん延べ40人が、活動してくださいました。

行事へのお申し込み・お問い合わせは
電話・FAX・メールで

TEL&FAX 0463(84)7874
E-mail, kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp

平成30年2月の休館日

2月5日, 13日, 14日, 19日, 26日

http://www.city.hadano.kanagawa.jp/ 秦野市のHPの公共施設案内にくずはの家ホームページがあります!

行事報告



12/9 追い羽根ついて遊びましょ
~ムクロジの羽根作り 参加者12人



12月9日(土) 追い羽根ついて遊びましょ

~ムクロジの羽根作り 参加者12人

ムクロジの実の皮をペットボトルに入れて振るとたくさんの泡ができました。昔はその泡を洗濯に使ったというので、実際に汚れが落ちることを確かめました。それからムクロジの種を使って羽根を作り、自分の羽根をつかって追い羽根ついて遊びました!

参加者の声

- ・はねをつかってあそんで、きれいにまわった時うれしかったです。
- ・ムクロジの実に羽根を入れる時に少しくろうしたけど、遊んだらとても楽しかったです。
- ・ムクロジはせっけんになるとは思いませんでした。

くずはの広場観察路マップ

2018年1月5日調べ

①～⑭には観察板があります。
回ってみましょう！

凡例

△	つぼみ
▲	咲き始め
○	開花
◎	満開
●	咲き終わり
◇	実
◆	熟した実



12月の野鳥

- (12月2日～1月5日調べ)
- カルガモ
 - キジバト
 - アオサギ
 - ダイサギ
 - トビ
 - ツミ
 - ハイタカ
 - オオタカ
 - コゲラ
 - アオゲラ
 - モズ
 - ハシボソガラス
 - ハシブトガラス
 - ヤマガラス
 - シジュウカラ
 - ヒヨドリ
 - ウグイス
 - エナガ
 - メジロ
 - ムクドリ
 - シロハラ
 - ツグミ
 - ルリビタキ
 - ジョウビタキ
 - スズメ
 - キセキレイ
 - セグロセキレイ
 - カワラヒワ
 - シメ
 - イカル
 - ホオジロ
 - カシラダカ
 - アオジ
 - ガビチョウ

ピックアップ

12月の昆虫

チョウ・ガの仲間

- クロスジフユエダシヤク
- チャバネフユエダシヤク
- クロモンキノメイガ
- サラサリンガ幼虫
- オオムラサキ幼虫

カメムシの仲間

- クサギカメムシ
- クヌギカメムシsp. 卵塊
- ヨコヅナサシガメ幼虫
- ヒゲナガサシガメ幼虫
- ツマグロオオヨコバイ
- シロヒメヨコバイ
- ヤノイスアブラムシ
- アザミオオヒゲナガアブラムシ

その他

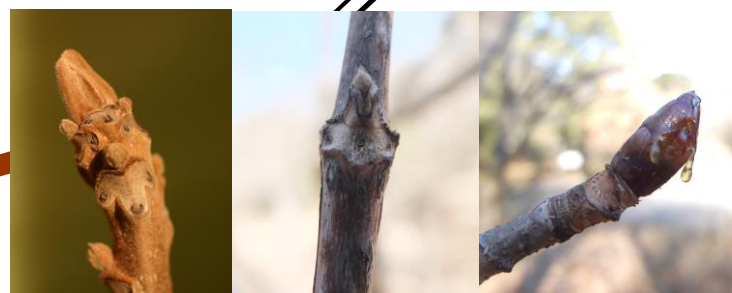
- オオスズメバチ
- ナミテントウ
- キイロテントウ
- ニホントビナナフシ

駐車場

くずはの広場トピックス

コカゲロウの仲間…12月上旬
 たくさんの落ち葉が流れ寄る川面で、長い尾毛をゆらゆらさせて小さなカゲロウが儂げに飛んでいます。一年中発生するそうですが、目にする昆虫が少ないこの時期だからこそじっくり観察したくなります。

アライグマ…11月30日
 やけに指の長い足跡や、何となくカエルが減っているような気がして「もしかしたらいるのでは？」と心配していたのですが、環境保全課のセンサーカメラにその姿が映り、アライグマが確認されてしまいました。葛葉峡谷でも対策を考えなくてはなりません。



オニグルミ ハコネウツギ トチノキ

12月号に掲載の植物調査は1日、昆虫は11月の誤りでした。